

令和3年度 学校評価アンケート(自己評価)

【評価】 4:そう思う 3:ややそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思うわない 0:わからない(把握していない)

回答番号	質問項目	評価平均 (4点満点)
1	1年次生は「産業社会と人間」(K-B)を通じて自己理解、自己管理能力が向上した。	3.08
2	1年次生はK-Bを通じて学ぶ意欲が向上し、将来を見据えて真摯に努力する意欲や態度が育った。	3.08
3	1年次生はK-Bを通じて多様な他者を理解し、他者と協働して社会に参画する基礎力が育った。	2.92
4	2・3年次生はK-S、K-Aを通じて情報収集力、思考力、判断力、表現力を駆使して、複合的な領域にわたる問題を解決する能力が高まった。	3.27
5	2・3年次生はK-S、K-Aを通じてプレゼンテーション能力(論理的思考力、判断力、表現力)が向上した。	3.36
6	2・3年次生はK-S、K-Aを通じて学ぶ意欲や自信につながった。	3.17
7	K-B、K-S、K-Aはワンランクアップの進路実現に結びついた。	2.68
8	本校は第一志望での進路決定率の向上に努めた。	2.79
9	本校は豊かなキャリア形成の礎(職業を通じた自分らしい生き方など)をつくった。	2.78
10	生徒の意見をフィードバックするなど、分かる授業、意欲を高める授業を実施した。	2.86
11	学校全体で、新学習指導要領を見据えた授業改善に取り組んだ。	2.35
12	教師の働きかけにより、毎日計画的(自律的)に家庭学習する生徒が増えた。	2.37
13	年次や教科指導において小テストや週末課題(宿題)など家庭学習の定着を図った。	3.04
14	本校は年次や教科指導において学力向上や成績不振に対して補習、補講、添削指導などきめ細かい学習指導を行った。また、効果的な朝学習を実施した。	2.72
15	本校は生徒の実態とニーズにあった科目を設定し、配置している。	2.55
16	本校は進路指導や科目選択において丁寧なガイダンスを行った。	3.11
17	全職員は共通理解に基づいた生徒指導ができた。	2.43
18	本校は生徒の悩みを聴く体制が取られており、いじめについても適切な対応ができた。	3.07
19	本校はボランティア活動など地域と連携した活動を推進した。	2.67
20	本校は存在感のある神戸甲北高校を目指して、情報発信や広報活動を行った。	2.82
21	本校は学校評議員や保護者および地域と意見交換やニーズの把握に努めた。	2.69
22	本校は学校行事や生徒会活動において生徒の主体性を育成する教育を行った。	2.9
23	本校は部活動を活性化し、豊かな人間性を養った。	2.93
24	本校は命を守り育む防災教育、人権教育および保健安全教育が行われている。	2.97
25	各教師はカウンセリング力、コーチング力(アドバイス力)の向上に努めた。	2.71
26	各教師は報告・連絡・相談を密にとり組織的な教育活動を実践した。	2.73
27	各教師は生徒をよく理解し、厳しさと温かさを持って指導に当たった。	3.07
28	各種委員会を中心に、全職員による学校改善・学校改革を推進した。	2.5
29	本校は学校評価によるPDCAサイクルを回し、改善につなげた。	2.54
30	本校は研修を適宜かつ計画的に実施し、教師力の向上に学校全体で努めた。	2.76
31	本校はグローバル社会に対応した国際交流活動を実施したり、外国人枠入学者に対して入学後の学習支援を充実させた。	2.85
32	本校は、リモートによる集会等の実施、換気、ソーシャルディスタンスの確保、食堂を含めた黙食など、新型コロナウイルス感染拡大防止のための(三密を避ける)対策を十分行った。	3.4